

AiR研究所

(Artificial intelligence Resolution research laboratory)



所 長 鈴木 郁 郎 (工学部 電気電子工学課程 教授)

AI技術は、我々の生活のあらゆる場面に浸透し、生活を支援する技術であると期待されている。企業様におけるAIニーズは企業様毎に存在するが、AIを導入すべき項目や導入の仕方、その効果が不明である為、導入に至っていない現状がある。我々の研究所は、AIシーズ技術を基に、企業様と個別に情報交換し、企業様のニーズを解決するAIを創造する研究所である。あらゆる分野の企業様と共にイノベーションを創出し、AI技術を習得した人材の創出も目指す。

研究キーワード

●人工知能 ●AI ●機械学習 ●ニーズ対応 ●企業様向けAI開発 ●産学連携 ●共同研究

研究内容

- 「AI基盤技術開発・情報共有チーム」と「ニーズ探索チーム」を設置し、AI基盤技術開発とニーズの探索を並行して行う。
- 本学AIシーズ技術を基に、企業様と個別に打ち合わせを行い、企業向けAIを開発する。
- 学部学生、大学院生が参加するAI技術習得環境を整備する。
- AI技術およびニーズ探索を通して、各研究室テーマの推進につなげる。
- セミナーや情報交換会を開催し、最新のAI基盤技術やニーズ探索について議論する。
- 東北地区における産学官連携システムを構築する。
- AIリテラシーを念頭に置いて開発を進める。

企業様のニーズに合わせたAIを開発します

